

第6章

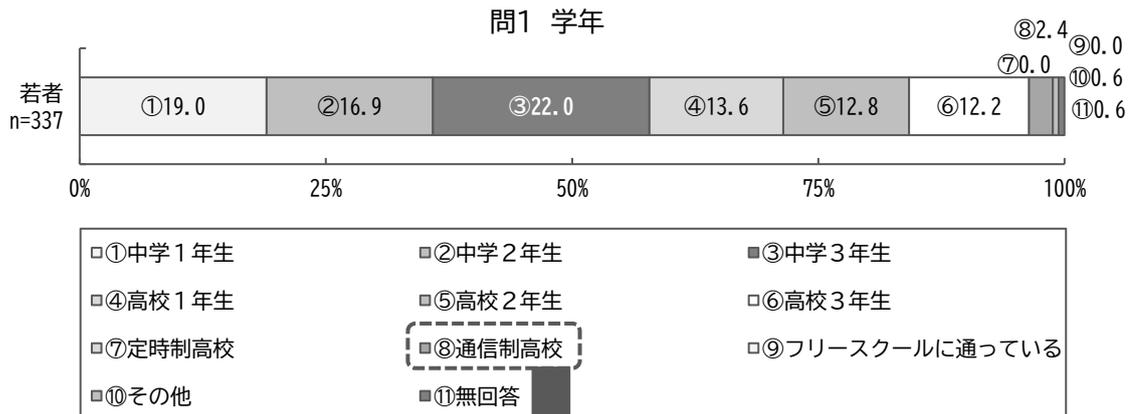
若者の生活実態調査結果

第6章 若者の生活実態調査結果

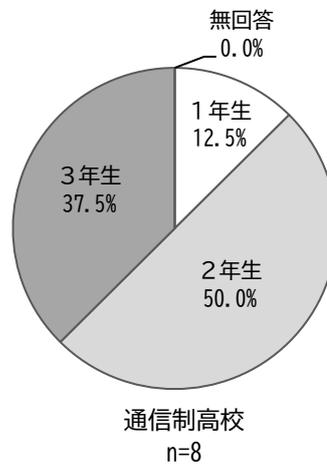
1 若者調査対象者の属性、家族状況

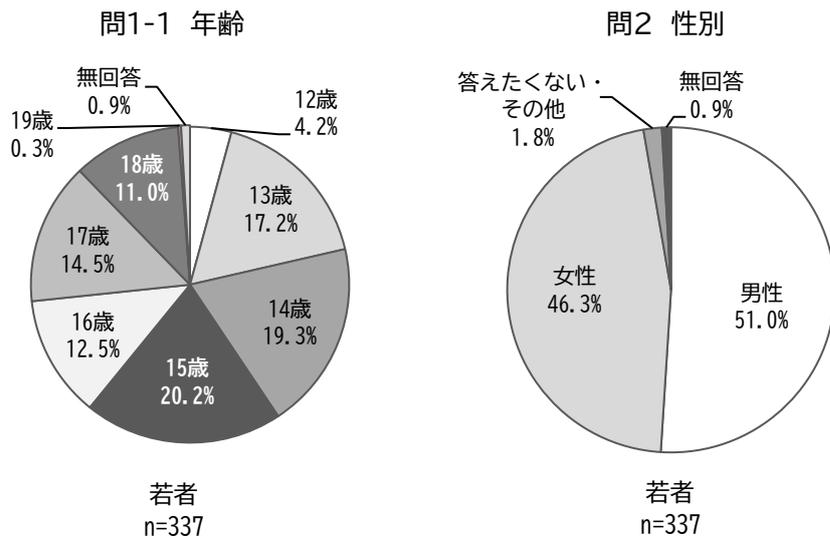
(1) 属性

○回答された337人の属性は、以下のとおりです。



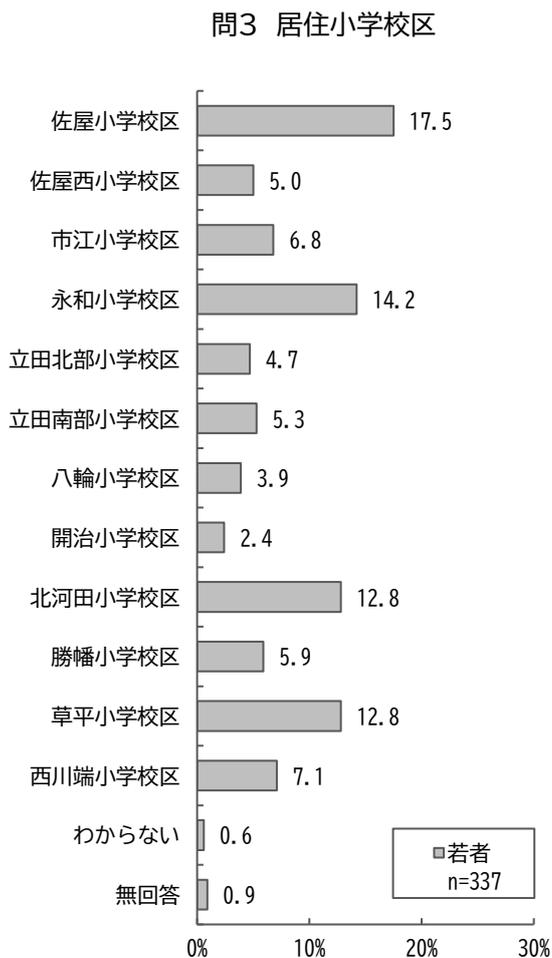
問1⑧ 通信制学年 内訳





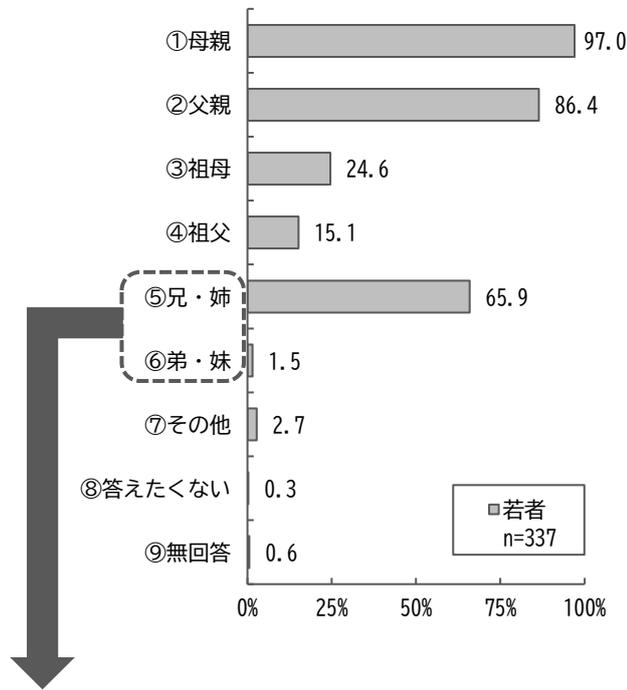
(2) 居住地域の状況

○回答者が居住する小学校区は、以下のとおりです。

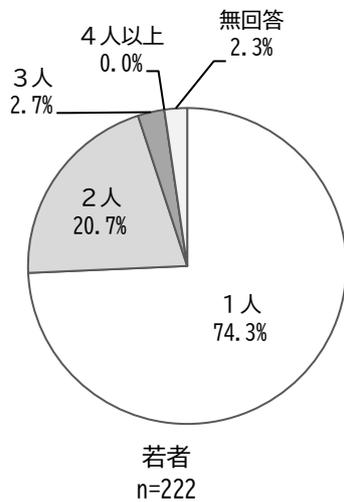


(3) 調査回答者の状況

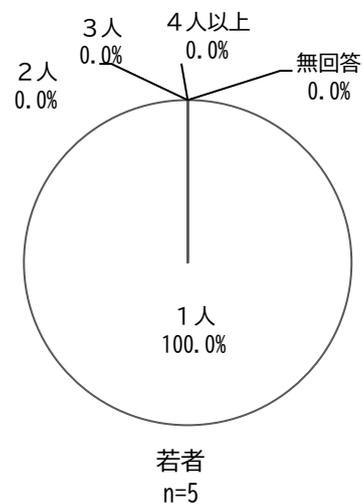
問4 一緒に住んでいる家族(複数回答)



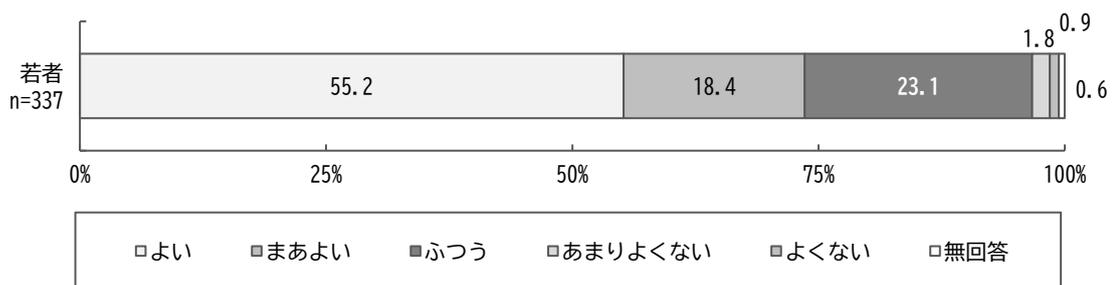
問4⑤ 兄・姉



問4⑥ 弟・妹



問5 健康状態



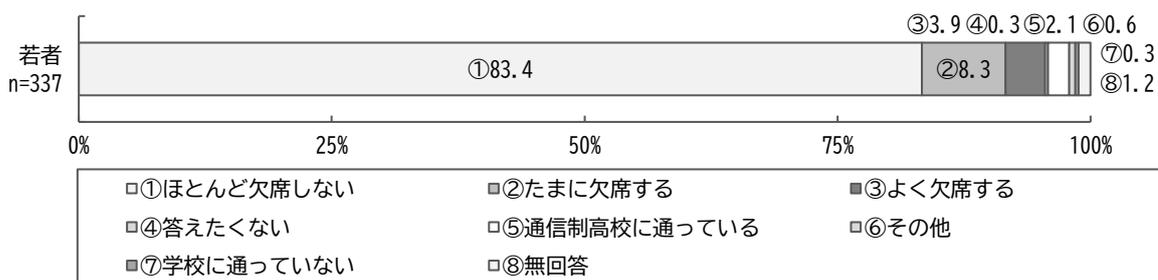
2 ふだんの生活について

(1) 通学状況

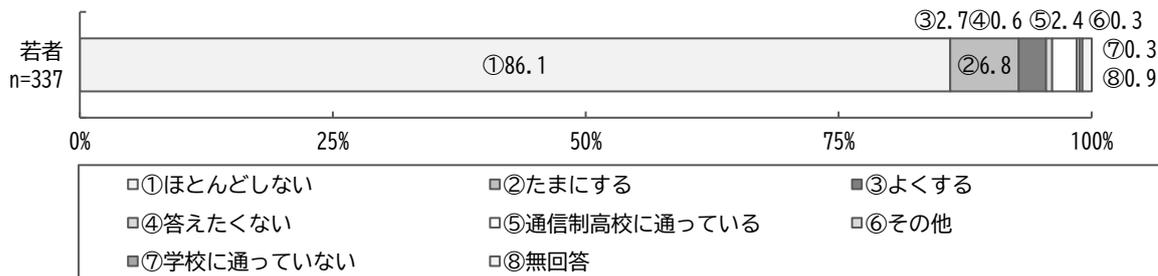
○出席状況についてみると、「ほとんど欠席しない」(83.4%)が最も高く、次いで「たまに欠席する」(8.3%)となっています。

○遅刻や早退の状況についてみると、「ほとんどしない」(86.1%)が最も高く、次いで「たまにする」(6.8%)となっています。

問6① 出席状況



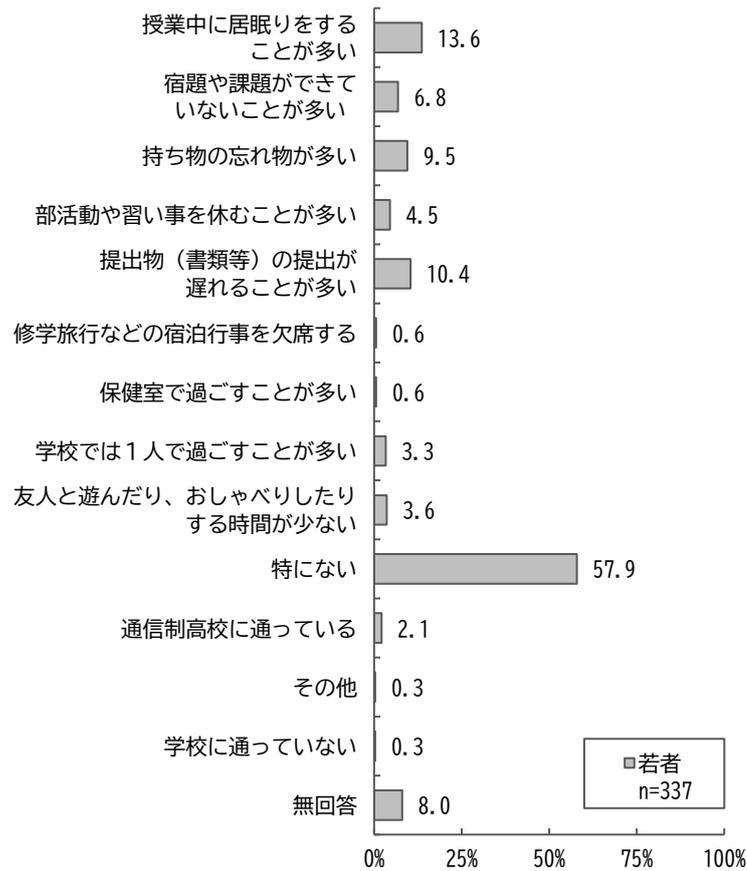
問6② 遅刻や早退の状況



(2) 学校生活や日常生活について

○学校生活等であてはまるものについてみると、「特にない」(57.9%)が最も高く、次いで「授業中に居眠りをすることが多い」(13.6%)、「提出物(書類等)の提出が遅れることが多い」(10.4%)となっています。

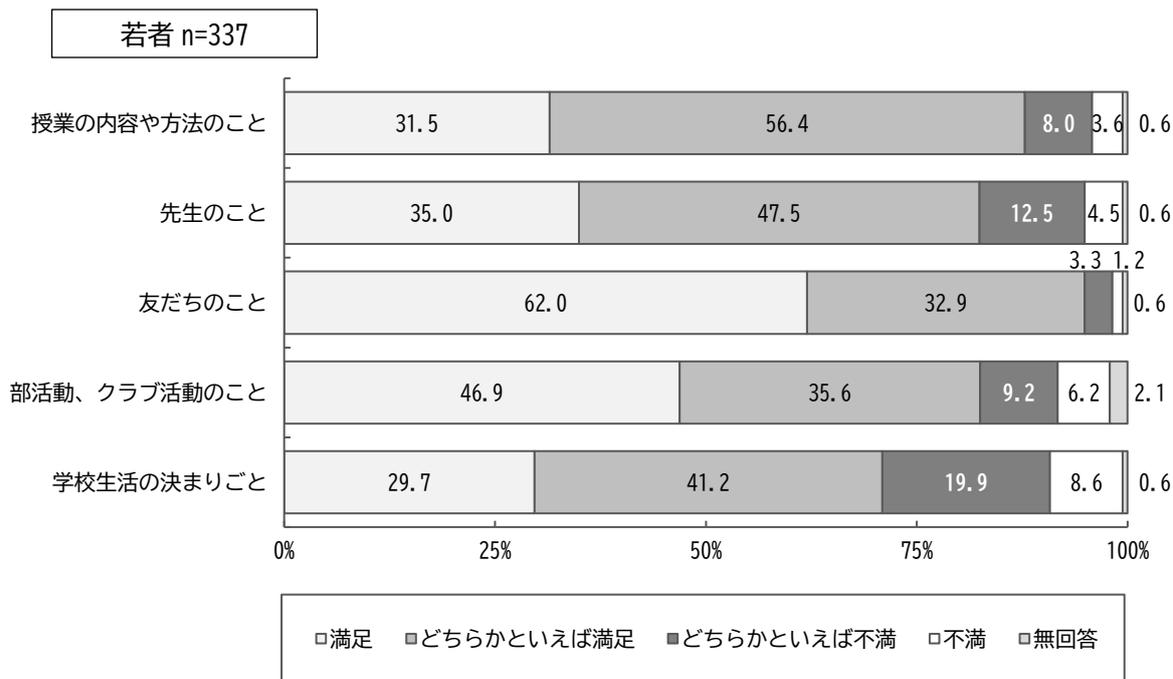
問7 学校生活等であてはまるもの(複数回答)



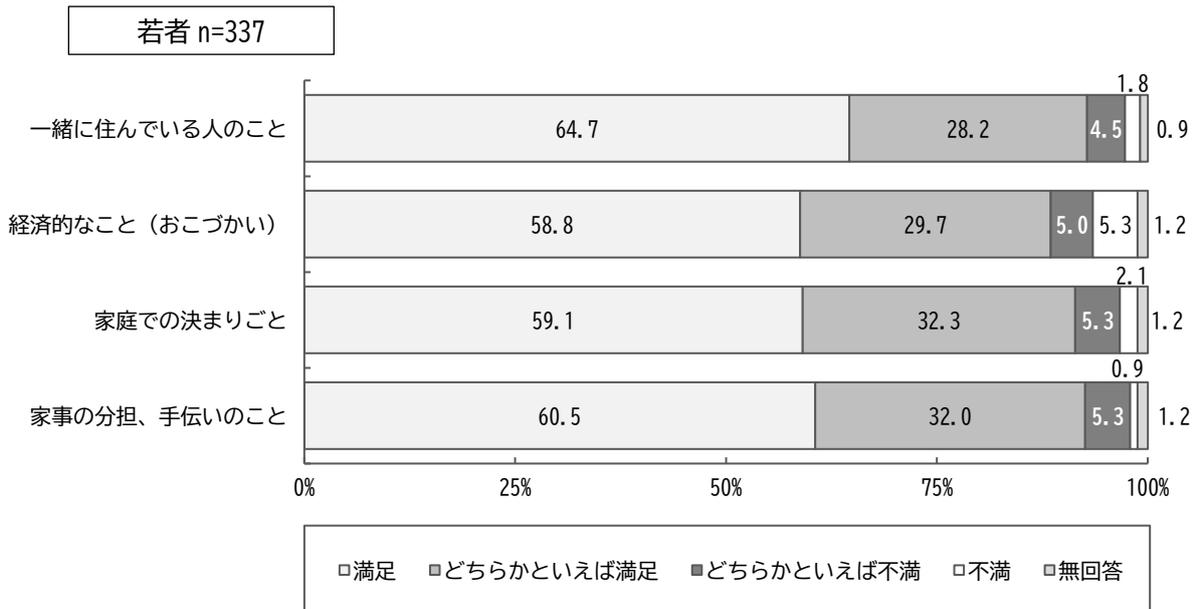
○学校生活に満足しているかについてみると、すべての項目で満足している割合(「満足」+「どちらかといえば満足」)は7割以上となっており、特に友だちのことについては9割を占めています。

○家での生活に満足しているかについてみると、すべての項目で満足している割合(「満足」+「どちらかといえば満足」)は約9割となっています。

問8 学校生活に満足しているか

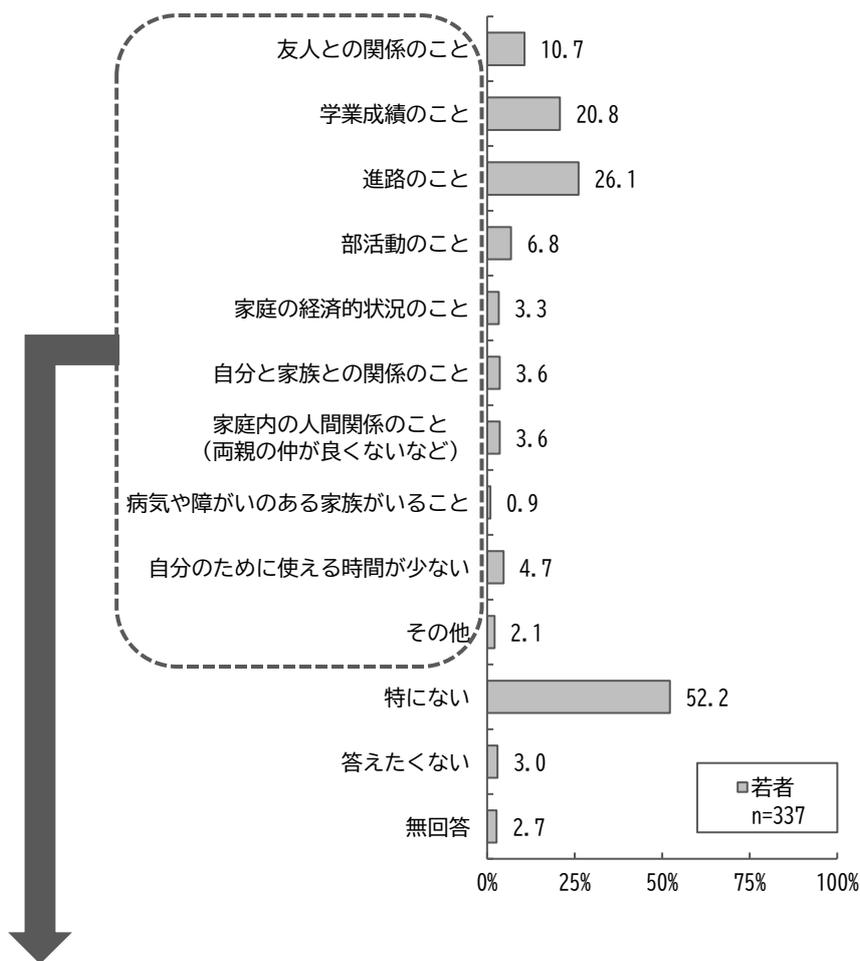


問9 家での生活に満足しているか

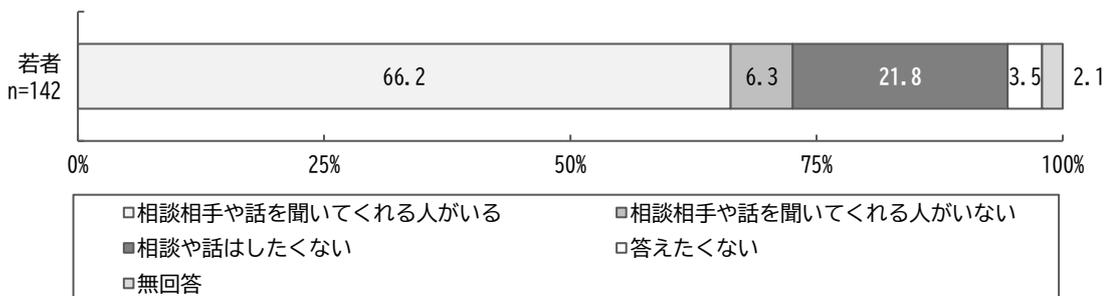


- 現在、悩んだり困っていることについてみると、「特にない」(52.2%)が最も高く、次いで「学業成績のこと」(20.8%)、「進路のこと」(20.8%)となっています。
- 悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれる人がいるかについてみると、「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」が66.2%となっていますが、一方で「相談相手や話を聞いてくれる人がいない」が6.3%、「相談や話はしたくない」が21.8%となっています。

問10 現在、悩んだり困っていること(複数回答)



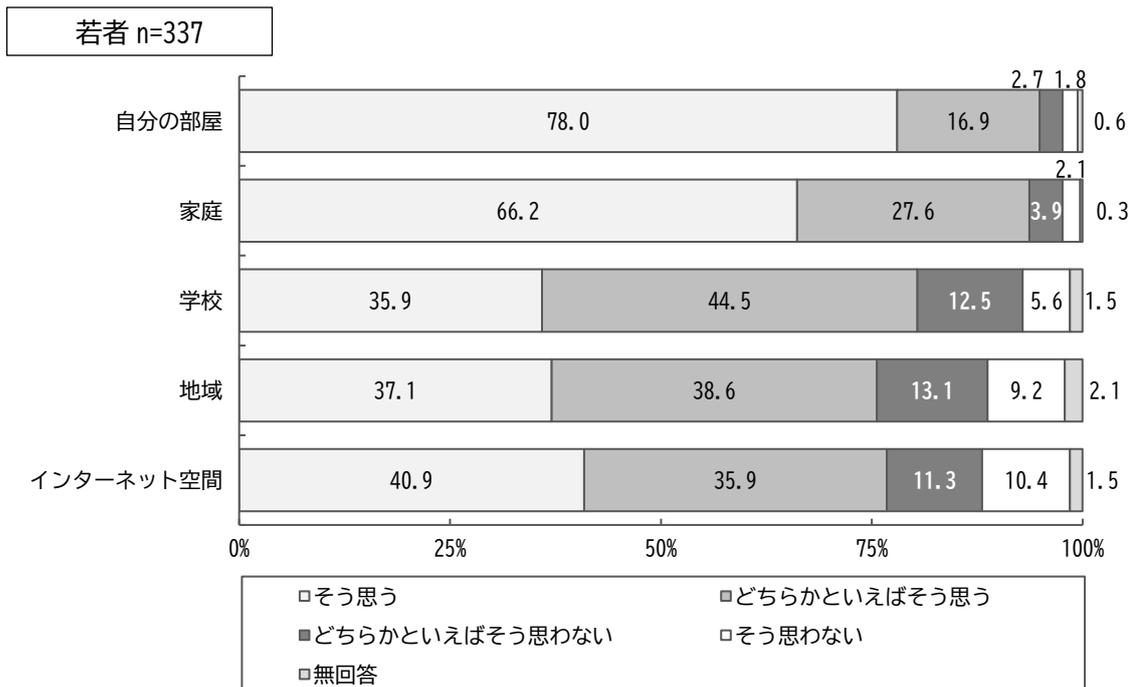
問11 悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれる人がいるか



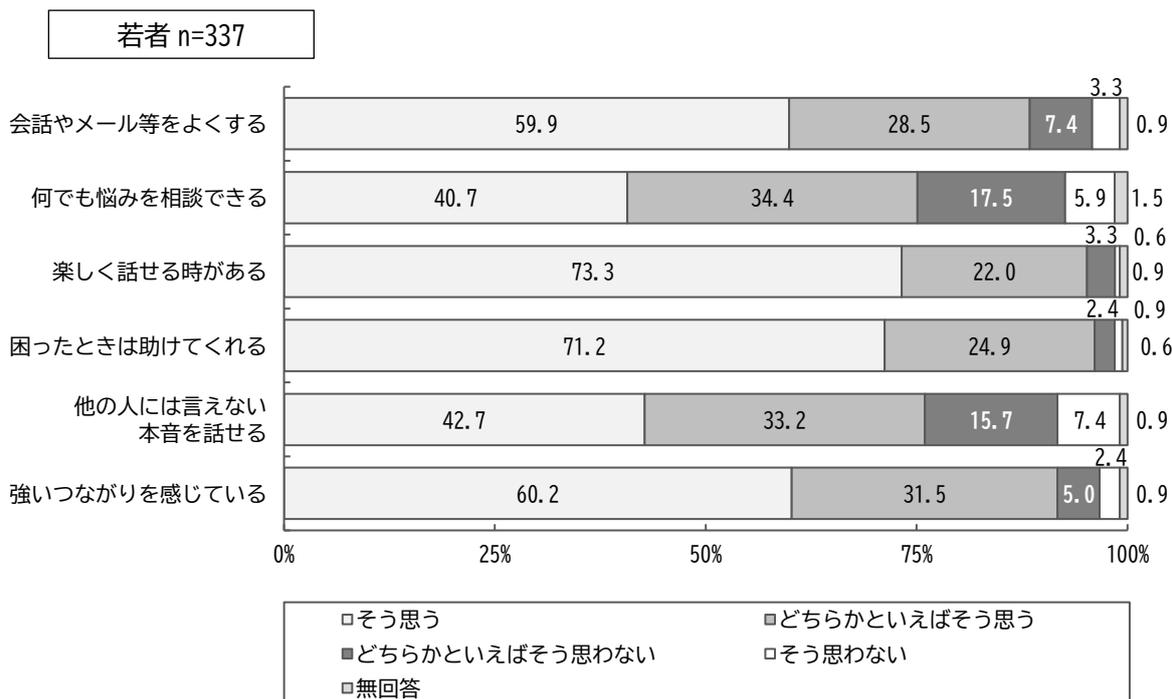
○あなたにとっての居場所についてみると、すべての項目でそう思う割合（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）は約8割となっており、特に自分の部屋、家庭については9割以上となっています。

○家族との関わりについてみると、すべての項目でそう思う割合（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）は約8割となっており、特に楽しく話せる時がある、困ったときは助けてくれる、強いつながりを感じているについては9割以上となっています。

問12 居場所になっているか



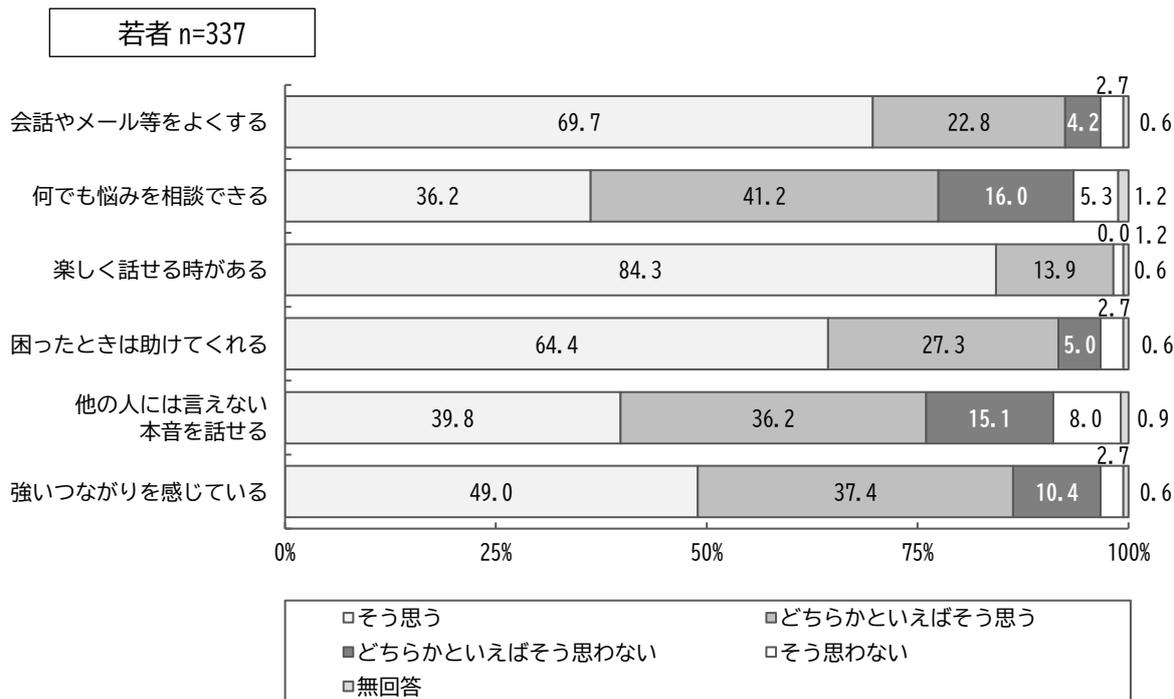
問13 家族との関わりについて



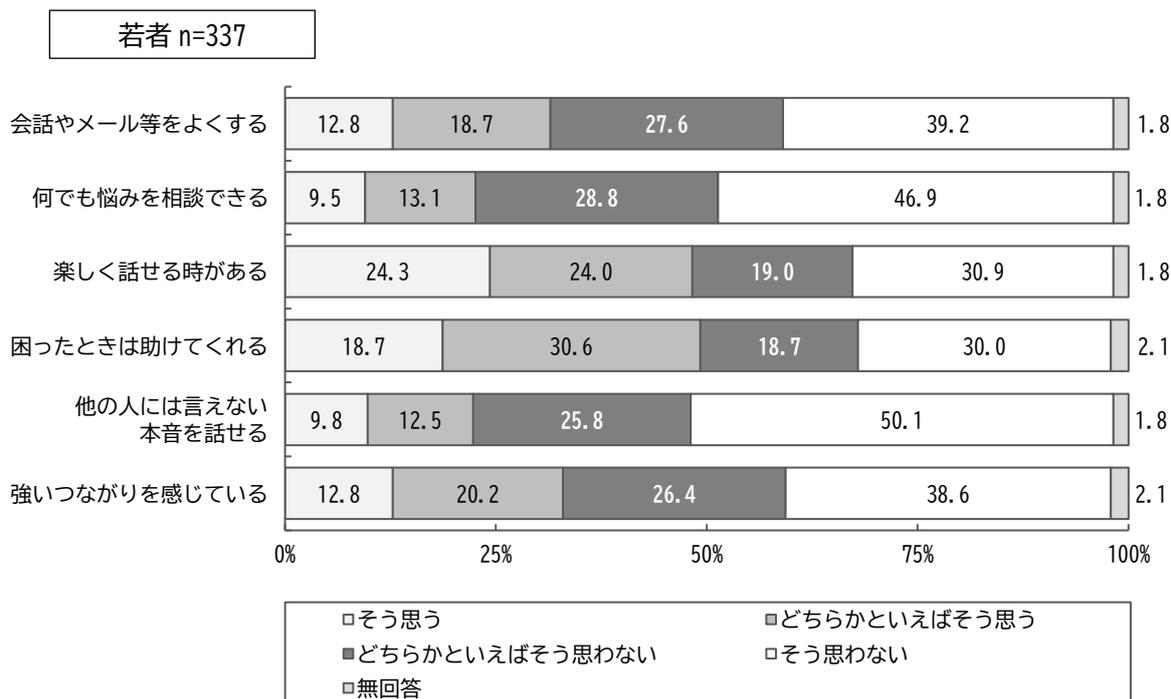
○学校で出会った友人との関わりについてみると、すべての項目でそう思う割合（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）は約8割となっており、特に会話やメール等をよくする、楽しく話せる時がある、困ったときは助けてくれるについては9割以上となっています。

○地域の人との関わりについてみると、すべての項目でそう思わない割合（「どちらかといえばそう思わない」＋「そう思わない」）は約5割となっています。

問14 学校で出会った友人との関わりについて



問15 地域の人との関わりについて

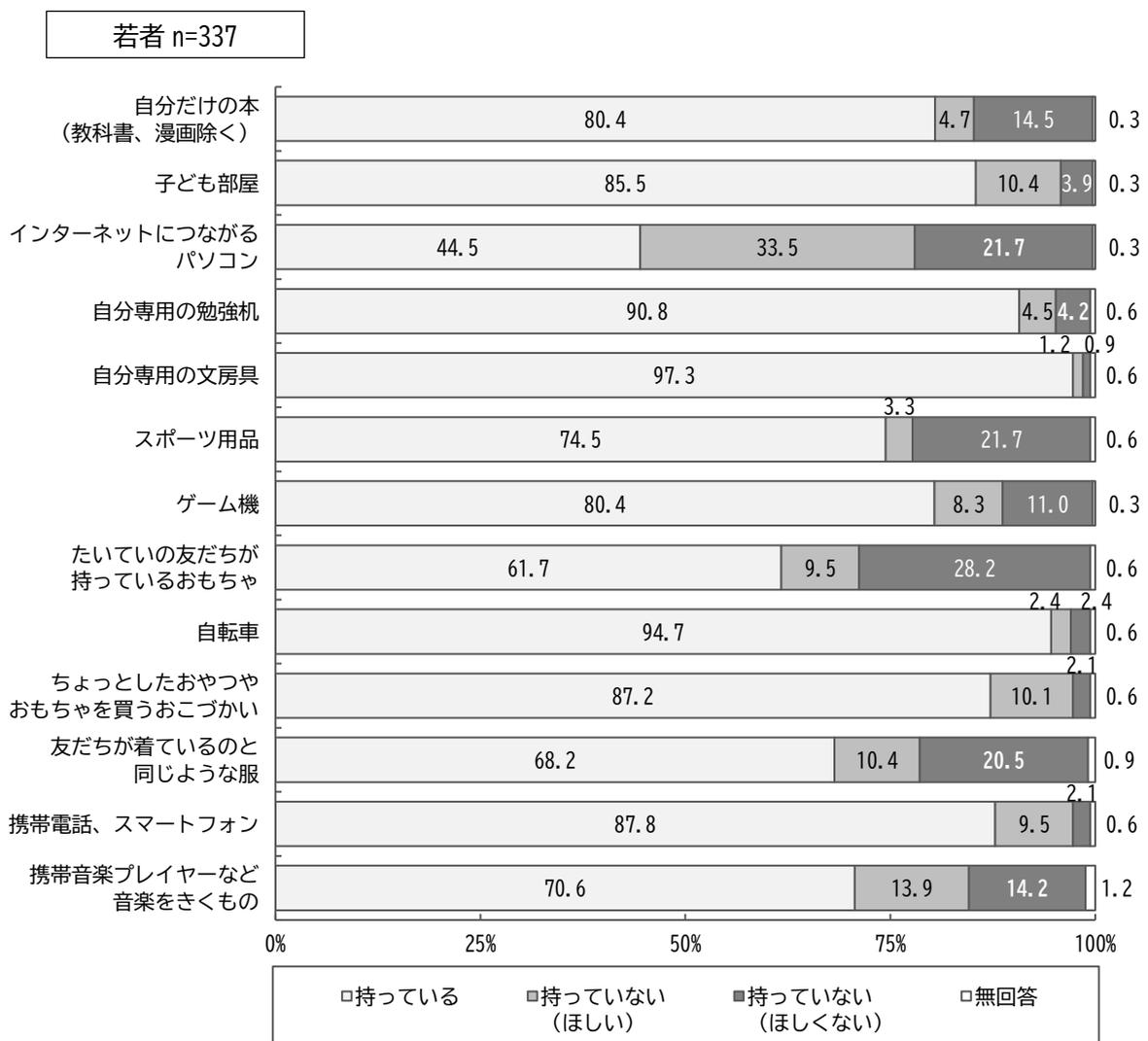


3 家庭や家族のことについて

(1) 持ち物について

- 持ち物についてみると、持っている持ち物は「自分専用の文房具」(97.3%) が最も高く、次いで「自転車」(94.7%)、「自分専用の勉強机」(90.8%) となっています。
- 持っていない(ほしい)ものをみると、「インターネットにつながるパソコン」(33.5%) が最も高くなっています。
- 持っていない(ほしくない)ものをみると、「たいていの友だちが持っているおもちゃ」(28.2%) が最も高くなっています。

問17 自分で使うことができるもの

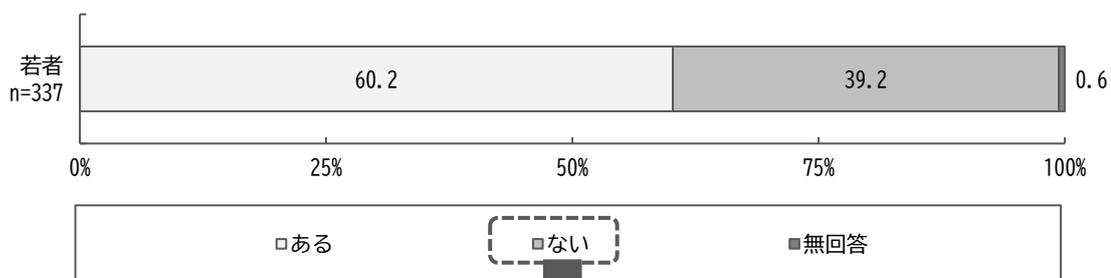


(2) 将来の夢について

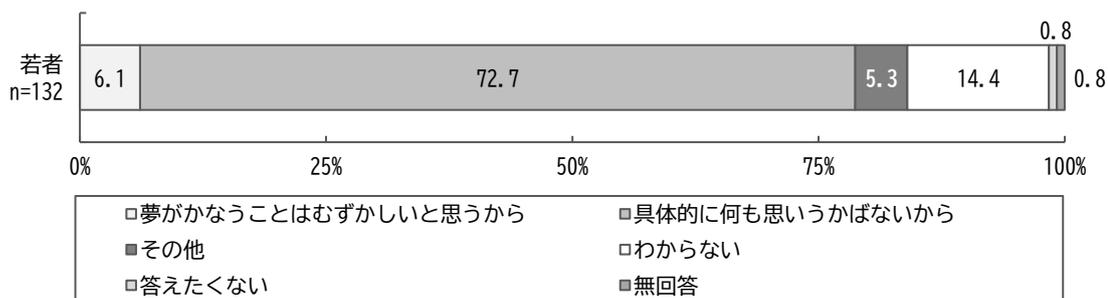
○将来の夢についてみると、「ある」は60.2%、「ない」は39.2%となっています。

○夢がない理由についてみると「具体的に何も思いうかばないから」(72.7%)が最も高く、次いで「わからない」(14.4%)となっています。

問18 将来の夢があるか



問18-1 夢がない理由



問18-1 夢がない理由(学年別)

単位 (%)

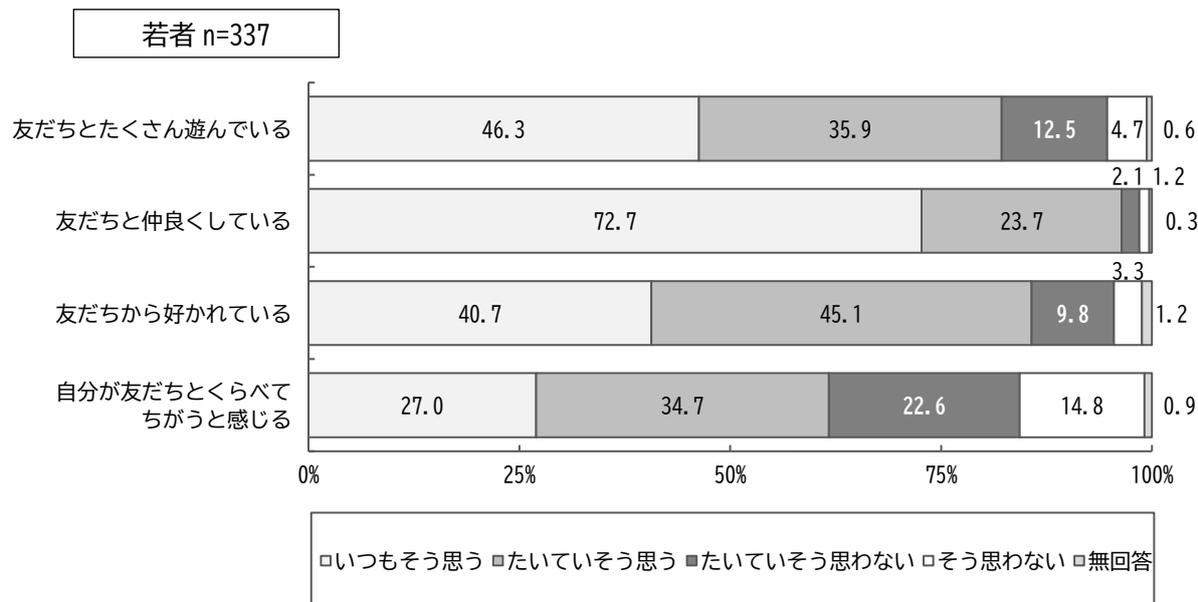
	夢がかなうことは むずかしいと 思うから	具体的に何も 思いうかばないから	その他	わからない	答えたくない	無回答
中学1年生(n=25)	8.0	72.0	8.0	12.0	-	-
中学2年生(n=25)	-	88.0	-	12.0	-	-
中学3年生(n=30)	10.0	60.0	3.3	23.3	3.3	-
高校1年生(n=15)	6.7	46.7	20.0	26.7	-	-
高校2年生(n=22)	4.5	77.3	4.5	9.1	-	4.5
高校3年生(n=14)	7.1	92.9	-	-	-	-
通信制高校(n=0)	-	-	-	-	-	-

※定時制高校、フリースクールに通っているは該当者がいません

(3) 友だちとの関係について

○友だちとの関係についてみると、「自分が友だちとくらべてちがうと感じる」を除くと
 そう思う割合(「いつもそう思う」+「たいていそう思う」)は8割以上となっています。
 一方で、自分が友だちとくらべてちがうと感じる割合が6割以上となっています。

問19 友だちとの関係について



問19④ 自分が友だちとくらべてちがうと感じる(学年別)

単位 (%)

	いつもそう思う	たいていそう思う	たいていそう思わない	そう思わない	無回答
中学1年生(n=64)	29.7	37.5	28.1	4.7	-
中学2年生(n=57)	26.3	22.8	28.1	21.1	1.8
中学3年生(n=74)	31.1	29.7	18.9	18.9	1.4
高校1年生(n=46)	23.9	43.5	13.0	19.6	-
高校2年生(n=43)	27.9	48.8	16.3	7.0	-
高校3年生(n=41)	17.1	36.6	29.3	17.1	-
通信制高校(n=8)	37.5	25.0	12.5	25.0	-

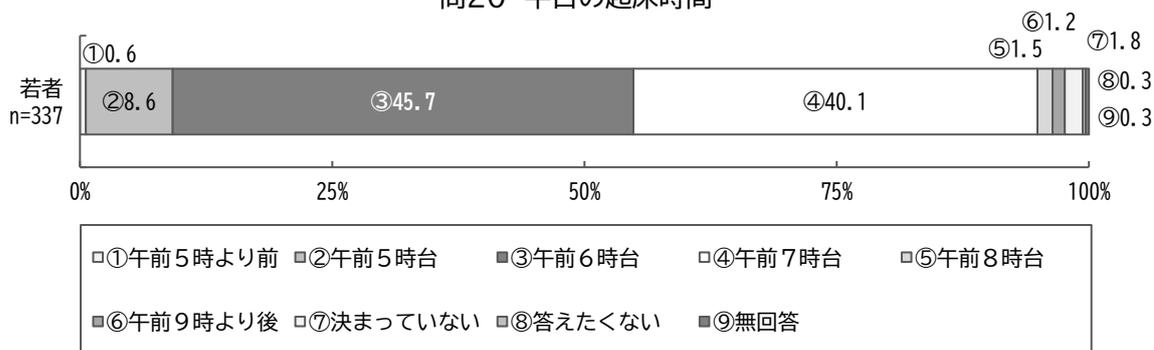
※定時制高校、フリースクールに通っているは該当者がいません

(4) 日常生活について

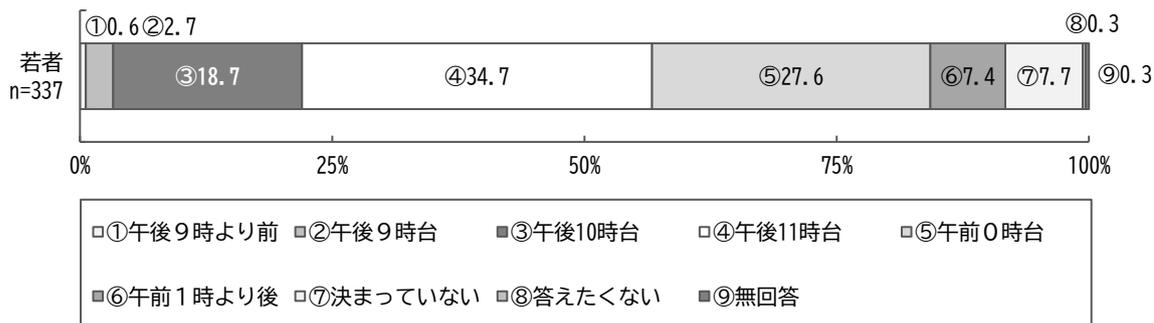
○平日の起床時間についてみると、「午前6時台」(45.7%)が最も高く、次いで「午前7時台」(40.1%)となっています。

○平日の就寝時間についてみると、「午後11時台」(34.7%)が最も高く、次いで「午前0時台」(27.6%)となっています。

問20 平日の起床時間



問20 平日の就寝時間



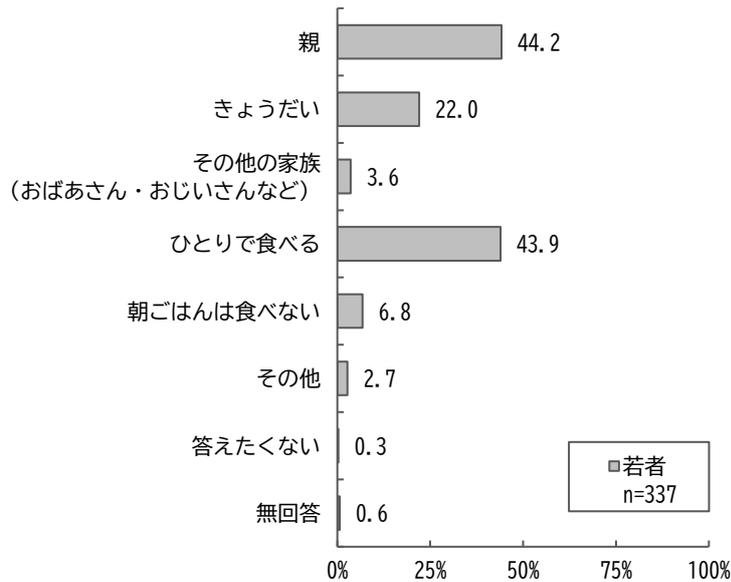
問20 平日の就寝時間(学年別)

	単位 (%)								
	午後9時より前	午後9時台	午後10時台	午後11時台	午前0時台	午前1時より後	決まっていない	答えたくない	無回答
中学1年生(n=64)	1.6	3.1	28.1	40.6	10.9	4.7	10.9	-	-
中学2年生(n=57)	1.8	3.5	29.8	31.6	19.3	5.3	8.8	-	-
中学3年生(n=74)	-	4.1	16.2	40.5	21.6	10.8	6.8	-	-
高校1年生(n=46)	-	2.2	8.7	30.4	45.7	6.5	6.5	-	-
高校2年生(n=43)	-	-	14.0	27.9	41.9	11.6	4.7	-	-
高校3年生(n=41)	-	-	9.8	36.6	41.5	7.3	4.9	-	-
通信制高校(n=8)	-	-	-	25.0	37.5	-	25.0	12.5	-

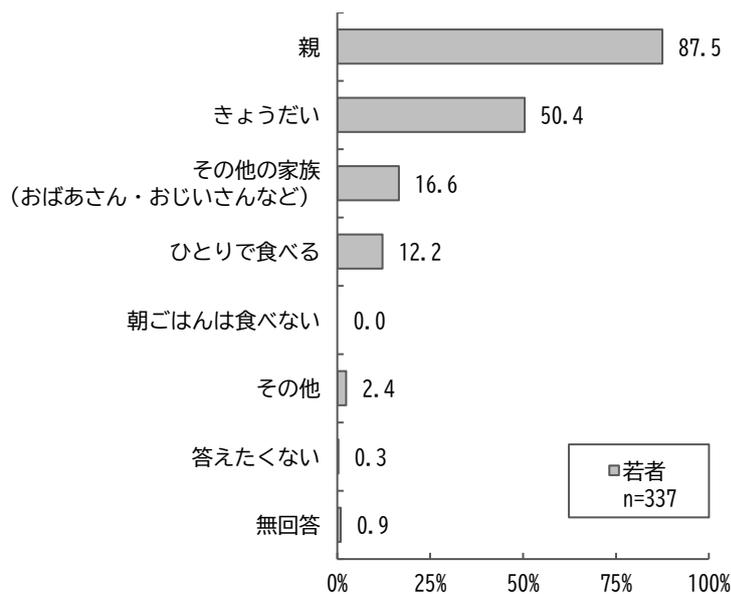
※定時制高校、フリースクールに通っているは該当者がいません

- 平日、学校のある月曜日～金曜日の朝ごはんは主にだれと一緒に食べるかについてみると、「親」(44.2%)が最も高く、次いで「ひとりで食べる」(43.9%)、「きょうだい」(22.0%)となっています。また、「朝ごはんは食べない」は6.8%となっています。
- 平日、学校のある月曜日～金曜日の夕ごはんは主にだれと一緒に食べるかについてみると、「親」(87.5%)が最も高く、次いで「きょうだい」(50.4%)、「その他の家族」(16.6%)となっています。

問22 平日、学校のある日の朝ごはんは主にだれと一緒に食べるか(複数回答)



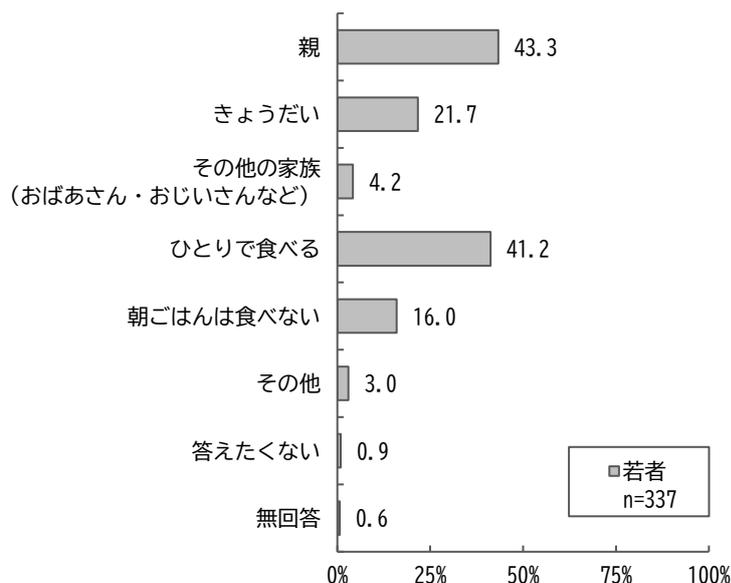
問23 平日、学校のある日の夕ごはんは主にだれと一緒に食べるか(複数回答)



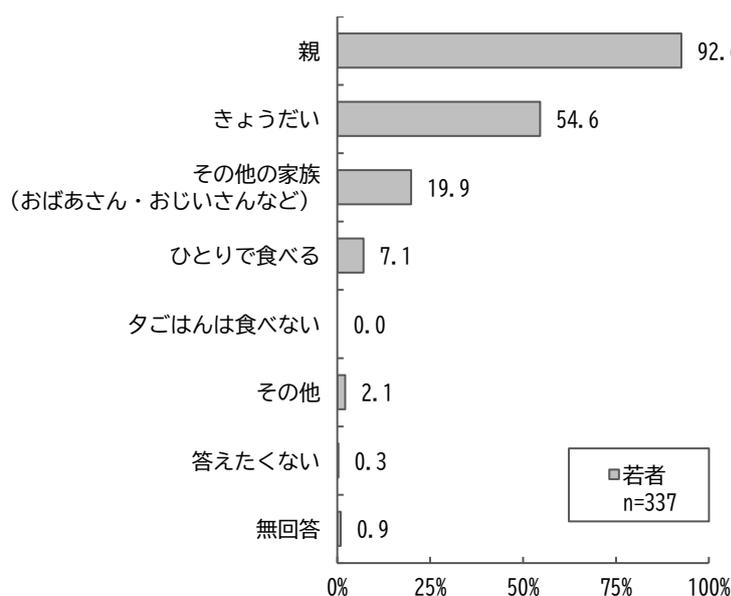
○休日、学校のない日の朝ごはんは主にだれと一緒に食べるかについてみると、「親」(43.3%)が最も高く、次いで「ひとりで食べる」(41.2%)、「きょうだい」(21.7%)となっています。また、「朝ごはんは食べない」は16.0%となっています。

○休日、学校のない日の夕ごはんは主にだれと一緒に食べるかについてみると、「親」(92.6%)が最も高く、次いで「きょうだい」(54.6%)、「その他の家族」(19.9%)となっています。

問24 休日、学校のない日の朝ごはんは主にだれと一緒に食べるか(複数回答)

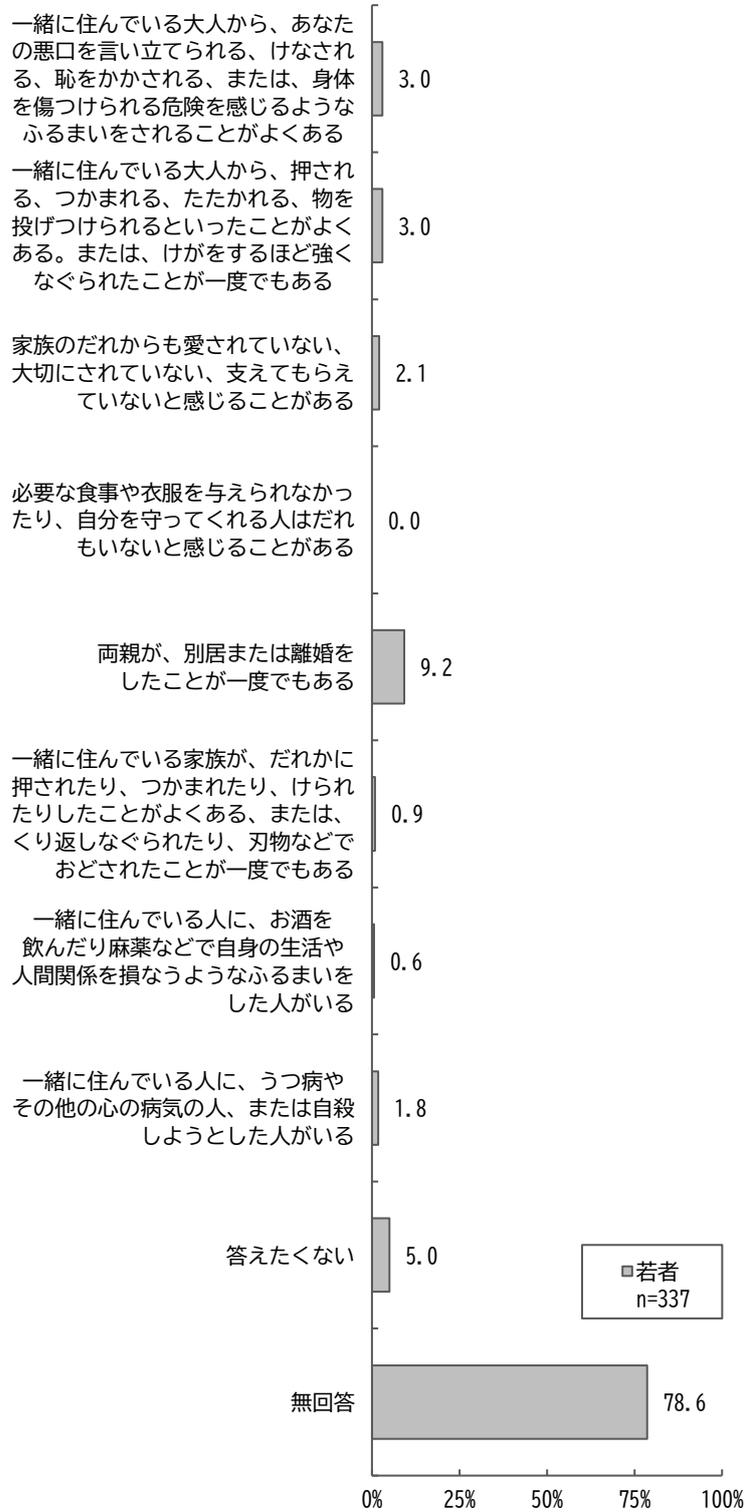


問25 休日、学校のない日の夕ごはんは主にだれと一緒に食べるか(複数回答)



○虐待等については以下のとおりです。

問26 虐待等について(複数回答)

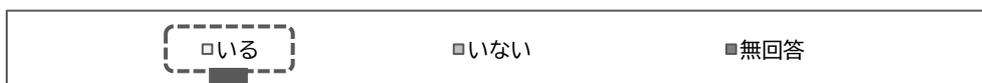
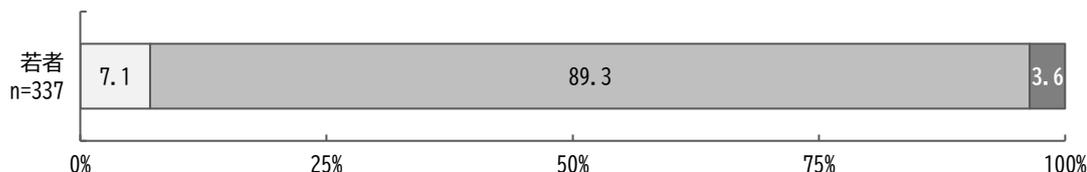


(5) 家族のお世話について

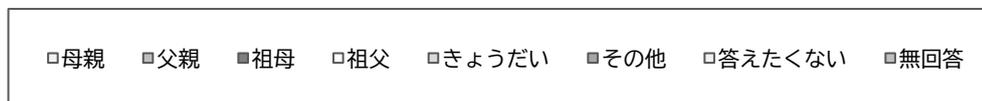
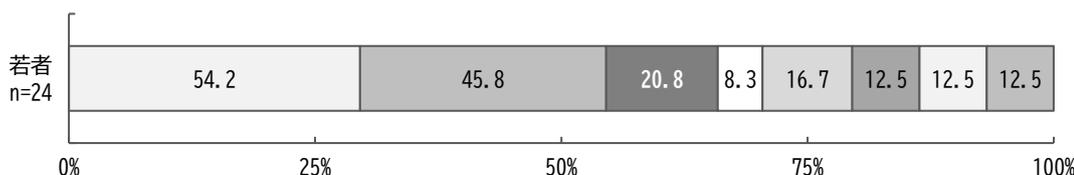
○現在家族の中にあなたがお世話をしている人はいるかについてみると、「いる」は7.1%、「いない」は89.3%となっています。

○お世話を必要としている人についてみると「母親」(54.2%)が最も高く、次いで「父親」(45.8%)となっています。

問27 家族の中にお世話をしてる人はいるか



問27-1 お世話を必要としている人



問27 家族の中にお世話をしてる人はいるか(学年別)

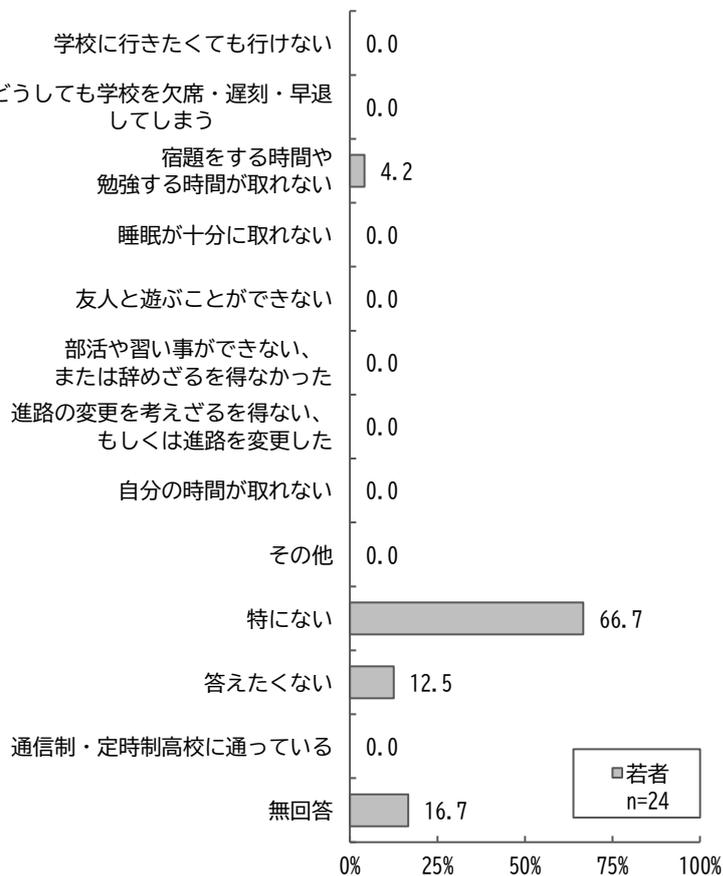
単位 (%)

	いる	いない	無回答
中学1年生(n=64)	9.4	85.9	4.7
中学2年生(n=57)	10.5	87.7	1.8
中学3年生(n=74)	5.4	89.2	5.4
高校1年生(n=46)	8.7	87.0	4.3
高校2年生(n=43)	-	100.0	-
高校3年生(n=41)	7.3	92.7	-
通信制高校(n=8)	12.5	87.5	-

※定時制高校、フリースクールに通っているは該当者がいません

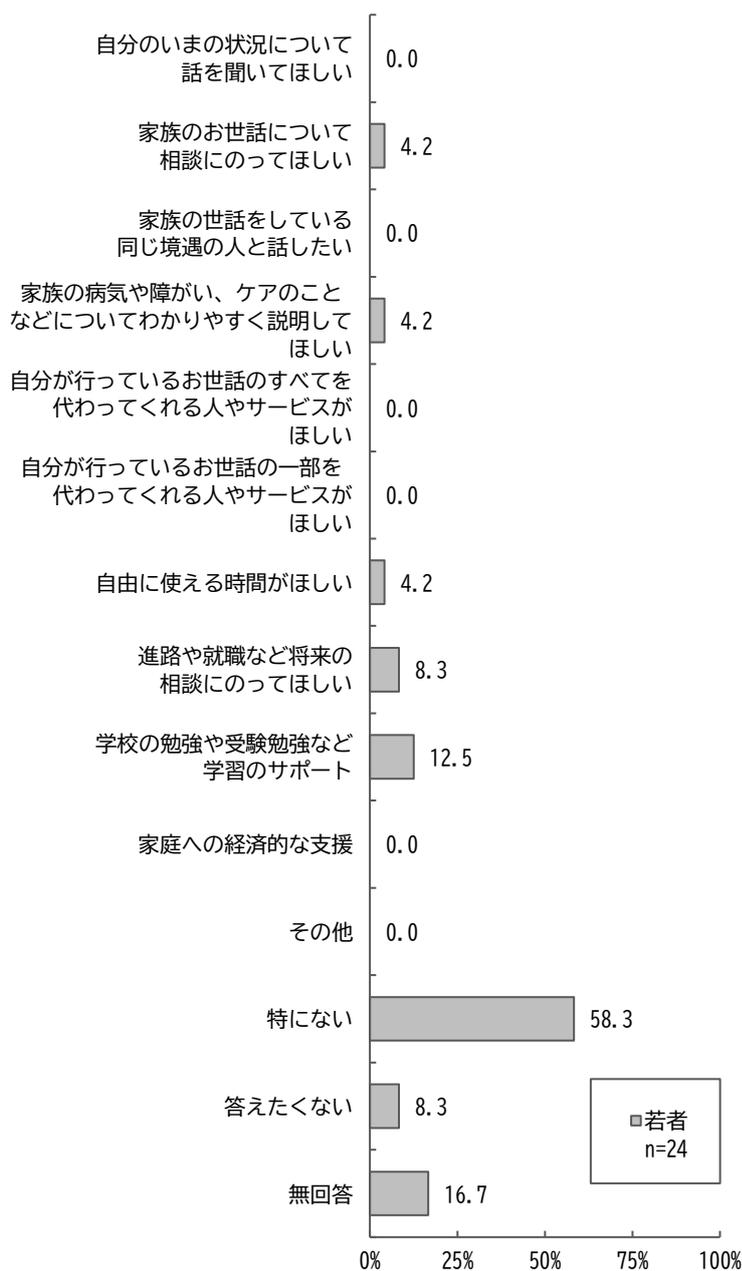
○お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことについてみると「特にな
い」(66.7%)が最も高くなっています。一方で、「答えたくない」は12.5%となっ
ています。

問27-2 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないこと(複数回答)



○学校や周りの大人に助けてほしいことや、してほしい支援についてみると「特にない」(58.3%)が最も高く、次いで「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」(12.5%)、「進路や就職など将来の相談にのってほしい」(8.3%)となっています。一方で、「答えたくない」は8.3%となっています。

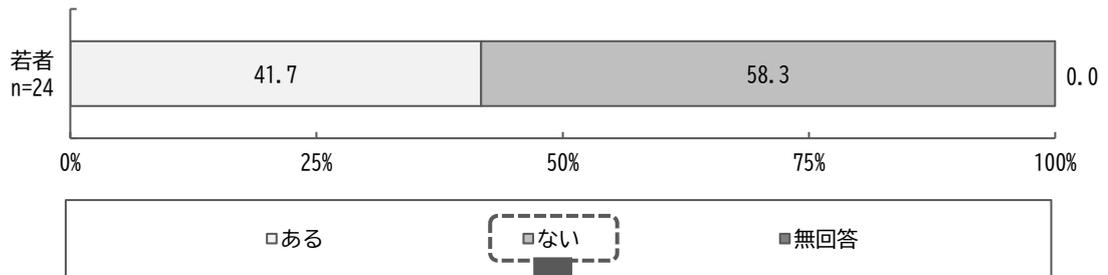
問27-3 学校や周りの大人に助けてほしいことや、してほしい支援(複数回答)



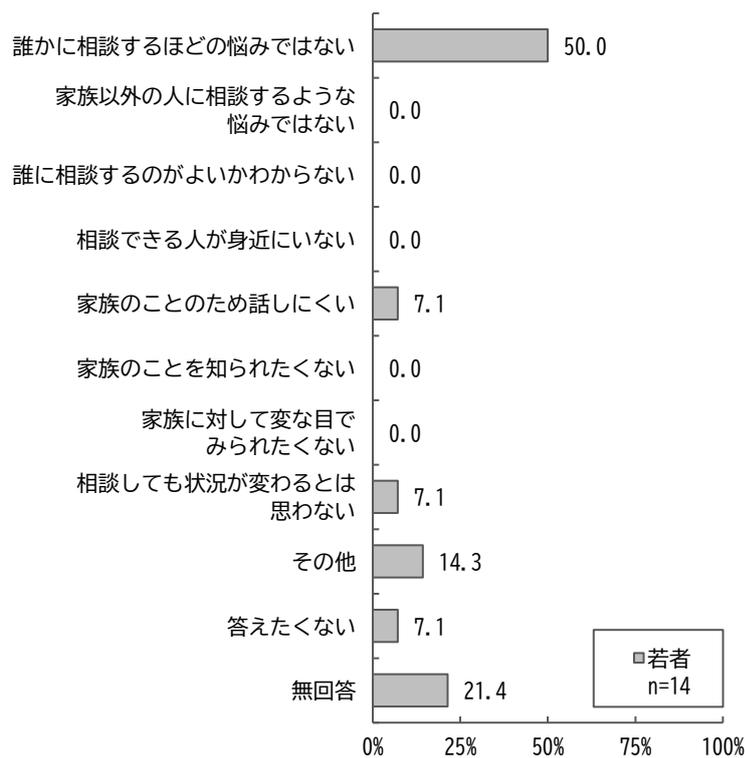
○お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことの有無についてみると、「ある」は41.7%、「ない」は58.3%となっています。

○相談していない理由についてみると、「誰かに相談するほどの悩みではない」(50.0%)が最も高くなっています。一方で、「答えたくない」は7.1%となっています。

問28 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことの有無



問28-1 相談していない理由(複数回答)



問28 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことの有無(学年別)

単位 (%)

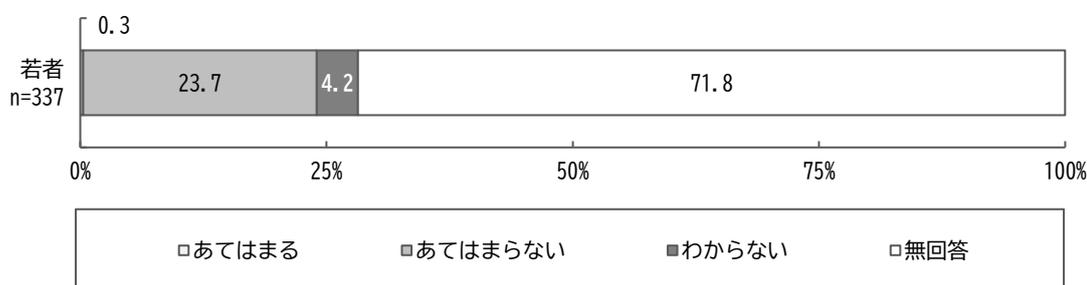
	ある	ない	無回答
中学1年生(n=6)	83.3	16.7	-
中学2年生(n=6)	50.0	50.0	-
中学3年生(n=4)	25.0	75.0	-
高校1年生(n=4)	-	100.0	-
高校2年生(n=0)	-	-	-
高校3年生(n=3)	-	100.0	-
通信制高校(n=1)	100.0	-	-

※定時制高校、フリースクールに通っているは該当者がいません

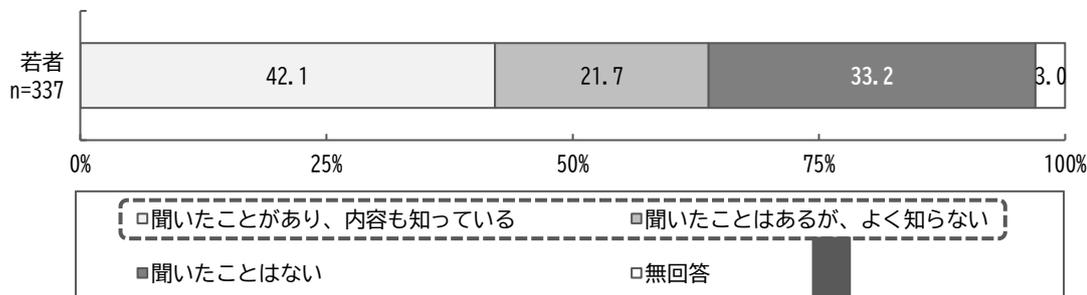
(6) ヤングケアラーについて

- 自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思うかについてみると、「あてはまる」は0.3%、「あてはまらない」は23.7%、「わからない」は4.2%となっています。
- 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがあるかについてみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」(42.1%)が最も高く、次いで「聞いたことは無い」(33.2%)となっています。
- 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったかについてみると、テレビや新聞、ラジオ(67.9%)が最も高く、次いで「学校」(40.0%)、「SNSやインターネット」(34.0%)となっています。

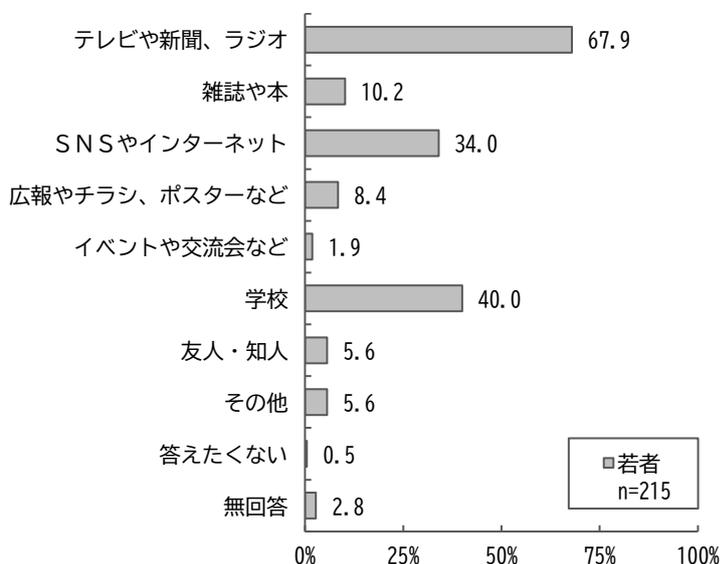
問29 「ヤングケアラー」にあてはまると思うか



問30 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがあるか



問30-1 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか(複数回答)



4 若者の生活実態調査結果における分析、課題

結果1 自分が友だちとくらべてちがうと感じている割合 (いつもそう思う) + 「たいていそう思う」) は、61.7%

自分が友だちとくらべてちがうと感じている割合(いつもそう思う) + 「たいていそう思う」) 61.7%となっています。学年別でみると、特に高校1年生で67.4%、高校2年生で76.7%と高くなっています。【問19④】



友だちのとの関係について、日々色々と思うことがある中で、学校生活を送っていることが推察されます。

今回の結果を基に何をくらべてちがうと感じているか等、結果の本質について考えていく必要があります。

結果2 家族のお世話をしている割合は7.1%となっており、 14人に1人の割合となっている

家族のお世話をしている割合は7.1%となっています。お世話を必要としている人についてみると「母親」(54.2%)が最も高く、次いで「父親」(45.8%)となっています。学年別でみると、通信制高校で12.5%と最も高くなっています。

お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことの有無についてみると、「ある」は41.7%、「ない」は58.3%となっており、相談していない理由として「誰かに相談するほどの悩みではない」(50.0%)が最も高くなっています。

また、お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことや学校や周りの大人に助けてほしいことや、してほしい支援については「特にない」が半数以上となっています。

【問27・問27-1・問27-2・問27-3・問28・問28-1】



以上の結果から14人に1人の割合でお世話をしていることが分かりました。

また、お世話の悩みを誰かに相談したことがあるかについては、学年があがるほど相談できていない現状となっています。さらに相談していない理由では無回答が2割程度います。

子どもが置かれている状況は一様ではないことから、一般化はできませんが、相談しない理由として「誰かに相談するほどの悩みではない」に次いで多いのが「相談しても状況が変わるとは思わない」であることから、大人に頼ることを諦めている子どもたちが含まれている可能性があります。こうした子どもたちと信頼関係を築くための仕組みづくりが求められています。

愛西市
子ども・子育て支援事業に関する
アンケート調査結果報告書

発行：愛西市

編集：愛西市 健康子ども部 子育て支援課

住所：〒496-8555

愛知県愛西市稲葉町米野 308 番地

TEL：0567-55-7118 FAX：0567-26-5515

発行年日：令和6年3月
